

園  
れ 一月十八日)



# くさばな しんぶん

2018年1月号

197-0802  
東京都あきる野市草花3060  
電話 042-558-3018  
ファックス 042-559-3071



理事長・園長 山城 清邦

## 《雪について》

ここ数年、大雪は降りませんでした。この冬は様子が変わりました。先週に引き続き、今夜から明日にかけて積雪が予想されています。

雪や台風の場合、幼稚園としては天候や道路の状況を考慮して安全策を第一に考えます。安全策を考えすぎて空振りになることもありますが、これはご了解ください。私たちに、テレビやラジオやインターネットから提供される天気予報しか判断基準がありませんので、予報が外れた場合はこちらの対応も外れになる可能性があります。

休園にするか、一時間遅れにするか、いつも迷います。予報では、今夜から明日にかけてまた雪が降るようです。積雪が一センチほどだそうです。明日どうしようか、また悩まされそうです。

## 《獅子舞》

昨年引き続き、草花神社と野辺のお囃子連が草花保育園に来てくださり、笛と太鼓と鉦（かね）のお囃子、おかめやひよっとこの踊り、そして獅子舞を披露してくださいました。お獅子は大きな口を開けて園児ひとりひとりの頭を噛んでくれました。当然大泣きがあちこちでおきました。病気になるためのおまじないのためです。だから勘弁してね。

## 《お正月の行事―「塞（さい）の神」のあれこれ》

昨年もご案内しましたが、この一月十四日（日）の早朝、「塞（さい）の神」の行事が平井川の河原で行われました。秋川筋などのように場所によっては夕方行われるところもありますが、平井川に沿った各町内会は早朝に行います。小宮町内会は午前五時半ごろ点火、勢いよく高く吹き上がる炎が組み込まれた竹を破裂させ、その音がポンポンと高らかに鳴り、なかなか荘厳なものです。

この行事は、全国的には「どんど焼き」とか「左義長（さぎちやう）」と呼ばれていて、テレビでも時々放映されていますから様子をご存知の方も多いと思います。お正月のお飾りを燃やし、一年の無病息災を祈る行事とされています。お正月に訪れていた神さまを炎や煙に乗せて天に送る行事であるとも。かつては一月十五日の「小正月」、つまり「成人の日」に行われていたが、祝日法の改定により「成人の日」が毎年動いてしまうため、「成人の日」に合わせて行わざるをえなくなりました。小正月と塞の神の行事が切り離されてしまいました。その日が休日でないといけないからです。

この行事は、昔は子どもたちが主になって行っていました。正月七日には家々をまわってお正月飾りを集め、それをもって塞の神という、三角錐を二基作ります。高さは四メートルほど。周囲には松の枝や竹の葉を飾ります。山からそれら材料を切り出して河原に運び、ノコギリやナタなどを使って仕上げて行きます。仕上がった塞の神は、壊されないよう子どもたちが交代で寝ずの番で守りました。隣の町内の子どもたちが、隙あらば壊しに来るといって、なんとも荒っぽくもあれば長閑（のどか）ともいえる時代でした。

さて、二基の塞の神が燃え尽きようとするころ、そこからおき火を取り出し、その上で「まゆ玉」と呼ばれる米粉で作ったお団子を焼きます。このお団子を食べるとカゼを引かない、と昔から言われています。

ところで、この行事の先行きが懸念されています。作る子どもたちがいなくなりそうなのです。ことし、お正月飾りを集めてまわったことも、たったのひとり。塞の神を作り上げる作業は、とうの昔から大人たちの仕事です。これでは作り方の伝承が途絶えてしまっています。この行事ばかりではなく、神社の祭礼も、少子化で学校のクラブ活動のため担い手が不足する事態となっています。こうした行事は世代を超えて受け継がなければ途絶えてしまいます。何らかのてこ入れをしないと伝承が途絶えてしまいます。

また、見に行きたことのない方は、来年はぜひご覧になってください。きつと感動すると思います。

## 《除夜の鐘のご報告》

先月号で除夜の鐘のご案内をしましたが、当日寒い夜にもかかわらず、約五百人ほどの大勢の方がお越しくださいました。私は、午後十一時過ぎから鐘を撞きはじめ、終わったのが午前一時過ぎ。ほぼ二時間、鐘楼の上でご挨拶をして過ごしています。周囲より二メートルほど高いので凍えそうになります。それでも毎年毎年その場でお会いできる方々も多く、「今度成人式です」、「中学生になります」、「小学校〇年生になります」とか、ご挨拶が交わされるのは楽しみです。お寺の総代さんが燃やす大きなたき火のまわりでは、旧交を暖める歓声が上がったり、談笑の輪が広がったり、とても賑やかでした。

(二月一日記)

## 日々の保育から

主任教諭 影山 幸江

今月は突然の大雪に驚かされましたね。天気予報でも雪の予報が出ていましたが、またいつものように降らないか、降っても積もるほどではないと高をくくっていたので、あつという間に園庭が真っ白になっていく様子を見て、子どものようにワクワクしてしまいました。一緒に雪を眺めていた年長さんには「明日、手袋と長靴を用意してきてね」と、雪遊びの予告をしました。翌日は休園となってしまい、残念ながらフワフワの雪で遊ぶことはできませんでしたが、翌々日には、お子さま達も元気に登園し、雪遊びを楽しむことができました。そこで今月は、雪遊びの様子をお伝えしたいと思います。

### 〈かわくみ〉

雪遊びを楽しみにし、いつもはマイペースに進んでいる身支度があつという間に終わり、雪遊びを始めました。砂遊びの道具を用意しておく早速出てきて、バケツやコップに雪を入れてご飯を作ったり、お団子を作ったりしていました。いつもの砂遊びが雪に変わっても「これはご飯」、「これはお団子」「ジュースどうぞ」といつものラインナップでのおもてなしをしてもらいました。そして、しばらく遊んでいると、数名のお子さまの表情が曇り始めました。訳を聞いてみると、「雪が冷たい」「足が冷たい」「寒いからもう遊ばない」との事。やはり、この寒さは3歳児にはこたえるのだな・・・と思い、早々に切り上げることとなりました。

### 〈もりくみ〉

もり組さんは、この日、予定していた活動を先に終わらせてから雪遊びをしました。活動で使った絵の具の残りを尾崎先生が出してくると、早速かき氷作りが始まりました。雪にピンクや赤、黄色、紫などの絵の具をかけてと本物そっくりのかき氷となり、お子さま達はバケツや器に入れた雪に思い思いの色の絵の具をかけて作っていました。そのうち、積もっている雪に直接色を付け、色の広がりを楽しむ様子も見られました。また、シャベルやスコップで雪を掘り、雪の感触を楽しんだり、友達と雪遊びの楽しさを伝えあったりする姿も見られました。

### 〈やまくみ〉

やま組さんは外に出てくるなり雪合戦が始まり、担任や友達、他の先生に向かって雪玉を投げ楽しんでいました。園庭中を走り回り、相手の背中を追いかけ狙いを定めて投げる。なかなか難しい動きなのですが、雪の上でしかも長靴を履いた状態でいながらうまく当てているお子さまが多く、驚きました。こうなると職員も本気で参加。当てられた先生たちはお返しとばかりにお子さま達を追いかけていました。（さすがに思い切りは当てませんが・・・）ですが、最後には「もうやめてー」と先生の降参の声。その声を聞き、お子さま達は満足そうな表情でした。外気温はとても低いはずなのに「暑い!」と言っていたお子さまもいました。

思いがけない大雪ではありましたが、こうした遊びの中でも年齢によっての経験の差が出るのだと思いました。また、この日、じくみのお子さまの中には、あまりの寒さと雪の冷たさに泣き出してしまったお子さまもいました。今年は寒くて泣いてしまったお子さまも、数年後には大喜びで雪合戦をしているのではないかと考えると、日々の経験の積み重ねの大切さを改めて感じさせられます。未だ園庭の日陰ではたくさんの雪が解けずに残っていて、暫くは雪遊びが楽しめそうです。雪が完全に解ける日まで、お子さま達と雪遊びを存分に楽しみたいと思います。

## 保護者会だより

年が明け早いもので1ヶ月が過ぎました。寒い日が続きますが園庭で遊ぶ子供たちの姿は勇ましいものですね。今年最初のインタビューはもり組の尾崎先生と藤代先生にお願いしました！



### Q.休日の過ごし方を教えてください

尾崎先生

部屋の掃除や洗濯をします。姪っ子がいるので一緒に公園やお祭りに行くことも。  
●●●●イオンにもよく行くそうですよ。食料品やダイソーで会えるかも！

藤代先生

1週間分の溜まった家事をします。旦那さんと一緒に1週間分の食料品の買い出しに行くのが恒例です。  
●●●●オザムやサンドラックによく行くそうです。仲良しで素敵ですね！

### Q.趣味はありますか？

尾崎先生

映画鑑賞です。最近観たのは超特急の映画や美女と野獣です。音楽では超特急の「マイパディ」が好きです。  
●●●●運動会でも使われた曲ですね。でも、尾崎先生の選曲ではないようです！

藤代先生

音楽が好きです。学生の頃は吹奏楽部でピアノやフルートもやっていました。聴くのはクラシックや横原敬之が好きです。  
●●●●1番好きな歌は「冬ははじまるよ」だそうです！

### Q.ストレス解消法はありますか？

尾崎先生

休みの日はひたすら寝ることです。  
●●●●お酒は全く飲まないそうですよ！

藤代先生

あまりたまらないけどお酒を飲むことです。毎日晚酌します。  
●●●●ちなみに、夫婦円満の秘訣はありがとうとごめんなさいはちやんとと言うこと、挨拶をしっかりとすることだそうですよ！



尾崎先生、藤代先生、お忙しい中インタビューのご協力ありがとうございました！

◇お知らせ◇

先日お便りでもお知らせさせていただきましたが、**2月6日(火)**は子供会の歌の練習があります。子供たちにとって楽しいひとときとなるよう沢山の保護者の皆様にご参加いただきたいと思っておりますのでぜひご協力お願いいたします。※6日までに各自歌の練習をおねがいします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします！

担当:もり組 佐藤 和智 新居

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---